

皆様こんにちは 見崎中学校の校長として赴任しました永溝弘幸(ながみぞひろゆき)と申します。見崎中学校での勤務ははじめてですが、昨年見崎中の道徳の発表会(県重点課題指定)で、積極的に発表し授業に真剣に取り組む姿と明るい元気な挨拶をしてくれたことが印象に残っています。



本年度は118名の生徒と28名の職員でスタートを切りました。保護者・地域の皆様のご支援のもと、生徒は落ち着いて学校生活を送ることができています。校訓「自主創造」「着実勤勉」「融和協同」を生徒と問いながら、生徒一人一人の力を更に伸ばすことができるよう全職員で支援していきたいと思っております。

さて、本年度の重点目標を『思いやりを持った共感的人間関係を築くことができる生徒の育成』としています。共感的人間関係とは「自分が受け入れられている」「共に学び合う仲間だ」と感じることができる集団のことです。人間関係作りに見崎中の生徒が何か課題があるという訳ではなく、友達に「教えて」と分からない所を聞いたり、

クラスや班の中で自分の考えを遠慮なく言えたり、

友達のいいところに気づきそれを取り入れたり、

友達を信頼し安心して生活できる集団を更に追及し、高めていこうとこの重点目標を設定しました。授業づくり・学級づくり・行事などを通して取り組んでいきます。